



2007年8月8日

<ダイキン「第11回 現代人の空気感調査」>

男女 800 名に聞いた「夏の空気と肌に関する意識調査」結果発表
～夏の空気に対する意識は“温度”よりも“湿度”に敏感～

『空気によるお肌の乾燥は“男”の敵でもあった』

女性は約半数、男性でも4人に1人がエアコンによる「肌の乾燥」を気にしている

ダイキン工業株式会社は、20代から50代の男女800名を対象に「夏の空気と肌に関する意識」についてアンケートを実施しました。

日本の気候は、冬は低湿、夏は高湿になりがちです。そのため、常に空気と触れ合っている人の肌は、空気環境の影響を受け、冬は“肌がカサカサ”、夏は“肌がベタベタ”だといわれています。

今回の調査では、夏の空気に対して“温度”よりも“湿度”に敏感な人が多いことや、多くの女性が気になっている夏の室内での肌の乾燥に対して、男性も気にしていることが浮き彫りになりました。「夏の空気と肌に関する意識調査」の主な結果は以下の通りです。

～「夏の空気と肌に関する意識調査」主な結果～

()は報告書での頁数

・夏の部屋の空気、温度より湿度を気にする人は約半数を占める(45.1%)

- :湿度が特に気になる場所は「自宅」が最多(82.6%)・・・3P(8P)
- :湿度で気になるのは圧倒的に「湿気」(92.6%)・・・4P(9P)

・空気が肌に影響をあたえると思う人は約9割を占める(93.4%)

- :男性は89.0%、女性は97.8%が「空気は肌に影響がある」と回答・・・5P(11P)
- :肌に影響をあたえると思うことの第1位は乾燥・・・6P(13P)

・エアコンの効き過ぎで「肌の乾燥」を気にする人は4割(40.0%)

- :エアコンによる「肌の乾燥」を気にしている女性は54.8%、男性は25.3%。・・・7P(17P)
- :エアコンによる乾燥が最も気になる場所のトップは男女共に「会社」(49.4%)・・・8P(19P)

・「お肌の乾燥対策」に関心がある男性は4割を超える(40.8%)

- :20代の男性の過半数は、お肌の乾燥対策に関心がある(51.0%)・・・9P(24P)
- :肌の乾燥対策に関心がある理由、男性の3割は「アンチエイジングのため」・・・10P(26P)
- :「男性が化粧品などで肌を整えること」に最もポジティブなのは20代の男性(89.0%)11P(30P)

・お肌に良い空気がある地域は“道産子美人”がいる北海道がトップ(37.5%)

お肌に良い空気がある地域は空気がきれいで、湿気が少ない北海道が1位、
2位は自然が豊かな長野県、“秋田美人”で名高い秋田県は3位に・・・13P(32P)

【調査概要】

1. 調査対象及びサンプル数：首都圏及び関西圏に居住する男女、800人

< サンプル配分 >

		合計	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳
首都圏	男性	200	50	50	50	50
	女性	200	50	50	50	50
関西圏	男性	200	50	50	50	50
	女性	200	50	50	50	50

首都圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

関西圏：大阪府、京都府、兵庫県

2. 調査方法：インターネット調査

3. 調査時期：2007年7月13日（金）～7月17日（火）

【ダイキン工業の空気感調査】

ダイキン工業は、“空気”にこだわり、また空調の技術を進化させてきた空調のトップメーカーとして、日頃あまり意識されてこなかった“空気”について、もっと多くの方々に関心を持っていただきたいと考え、2002年から“空気”に関する現代人の意識を浮き彫りにするために「現代人の空気感調査」を実施してきました。

今回の調査は、その11回目となります。

< これまでの主な調査内容 > ()内は発表日

- | | |
|------|---|
| 第1回 | 1万人アンケート「心地よい空気の3大理想郷」(02年6月17日) |
| 第2回 | 日本人の「空気・水・安全<3大無料(タダ)モノ>」(02年12月2日) |
| 第3回 | 主婦に聞いた「夏の睡眠と空気」(03年7月22日) |
| 第4回 | 主婦に聞いた「冬の部屋の空気と風邪対策」(03年11月27日) |
| 第5回 | ビジネスパーソンに聞いた「健康増進法施行1年後の空気」(04年4月8日) |
| 第6回 | ビジネスパーソンに聞いた「冬のオフィスの空気」(04年12月7日) |
| 第7回 | ビジネスパーソンに聞いた「クールビズにみる夏のオフィス空気」(05年7月5日) |
| 第8回 | 全国の主婦に聞いた「家庭内における冬の空気環境とウォームビズへの取り組み」(06年1月11日) |
| 第9回 | 小学生200名に聞いた「子どもと夏の空気」(06年7月20日) |
| 第10回 | 団塊世代層と団塊ジュニア層 男女400名に聞いた「夫婦の空気」(07年2月8日) |

・夏の部屋の空気、温度より湿度を気にする人は約半数を占める（45.1%）

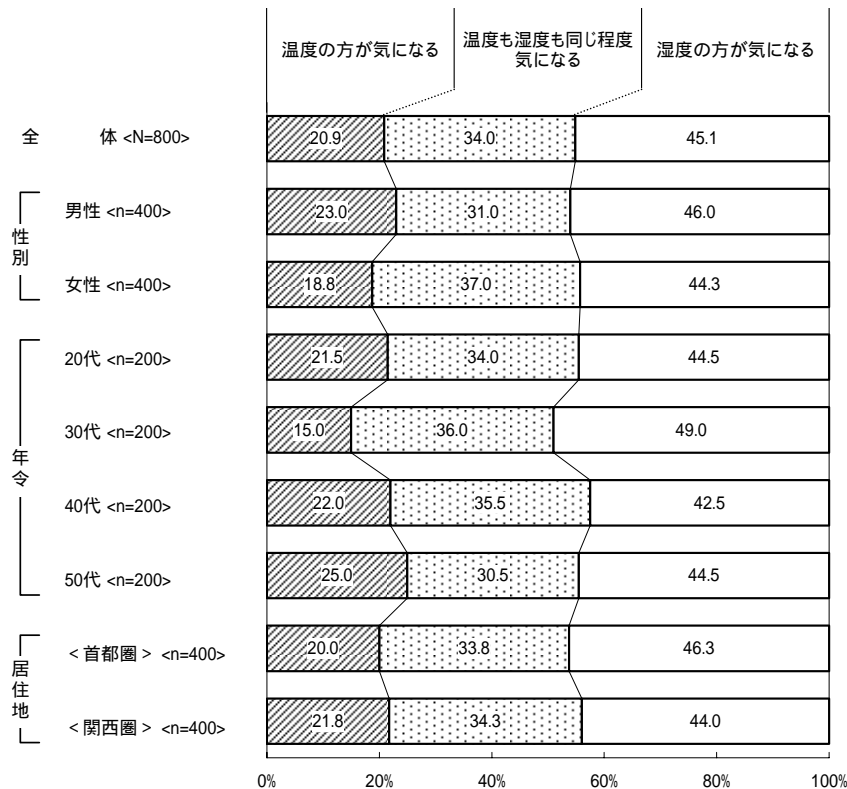
- ：湿度が特に気になる場所は「自宅」が最多（82.6%）

夏の部屋の空気では、温度と湿度のどちらがより気になるか聞きました。

「湿度の方が気になる」（45.1%）が半数弱を占め最も多く、次いで「同じ程度気になる」（34.0%）の順となっており、「温度の方が気になる」（20.9%）は2割にとどまっています。

いずれの属性でみても、「湿度の方が気になる」が4割強、「同じ程度気になる」が3割強、「温度の方が気になる」が2割前後となっており、この傾向に大きな違いは見られません。

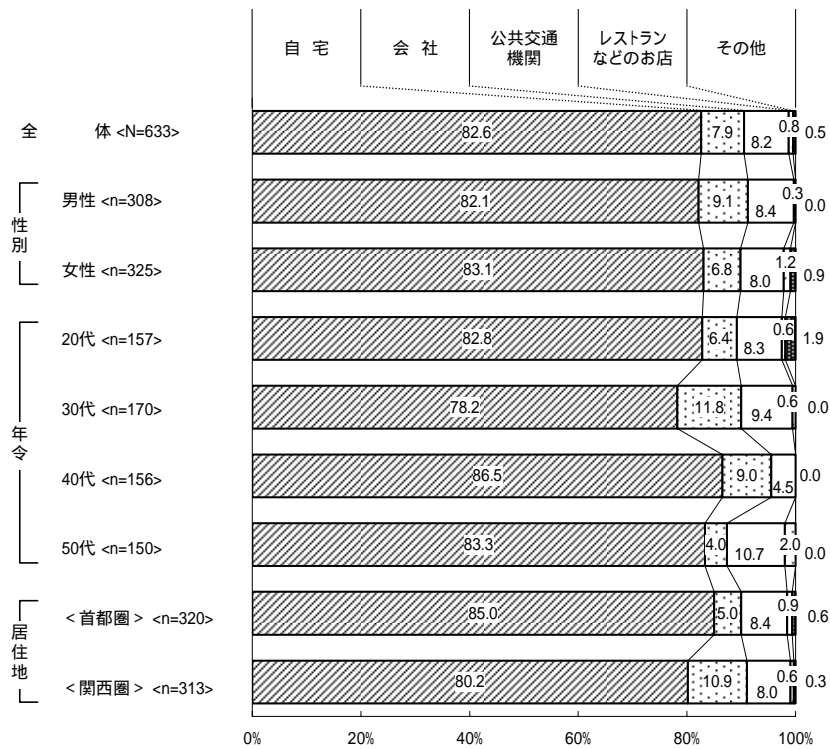
図1:夏の部屋の空気で温度と湿度のどちらの方がより気になるか



湿度の方が気になる、または温度も湿度も同じ程度気になると回答した人に、特に気になるのはどの部屋の湿度なのかを聞きました。

8割以上が「自宅」（82.6%）と回答しており圧倒的となっています。以下、「公共交通機関」（8.2%）、「会社」（7.9%）が1割弱が続いています。また、属性別にみても大きな違いは見られません。

図 2:湿度が特に気になるのはどの部屋か(湿度が気になる、同程度気になるとの回答者のみ)

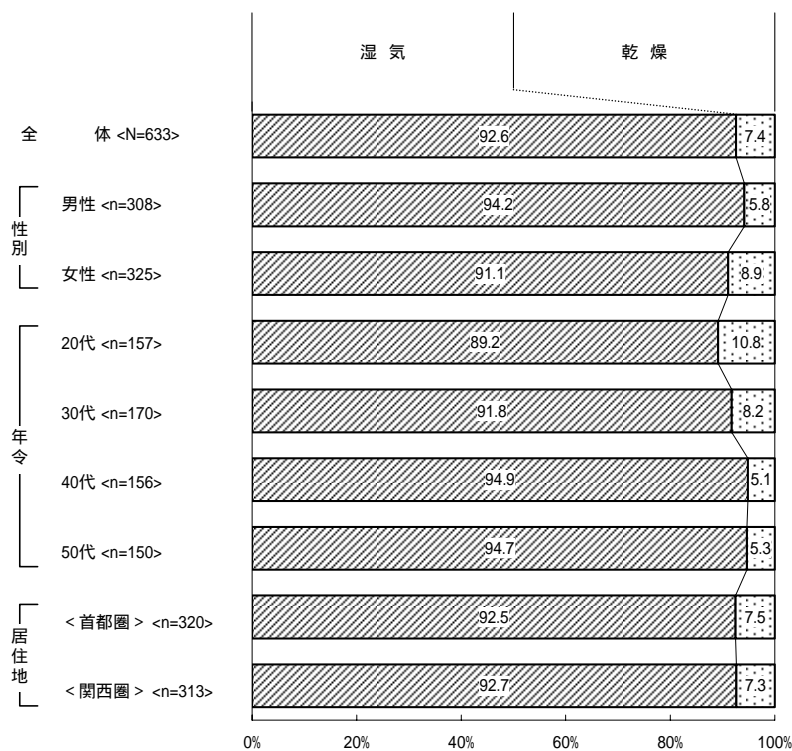


- :湿度で気になるのは圧倒的に「湿気」(92.6%)

湿度で気になるのは湿気と乾燥のどちらなのかを聞きました。

圧倒的に「湿気」(92.6%)が多く、「乾燥」(7.4%)はごくわずかです。また、属性別にみても大きな違いは見られません。

図 3:湿度で気になるのは湿気と乾燥のどちらか(湿度が気になる、同程度気になるとの回答者のみ)



・ 空気が肌に影響をあたえると思う人は約 9 割を占める (93.4%)

- : 男性は 89.0%、女性は 97.8%が「空気が肌に影響がある」と回答

空気が肌に影響があると思うかを聞きました。

「大いに影響があると思う」(45.0%)、「ある程度影響があると思う」(48.4%)がともに 4 割を大きく超えており、両者をあわせた“影響があると思う”(93.4%)は 9 割強を占めています。「あまり影響はないと思う」(5.4%)、「ほとんど影響はないと思う」(1.3%)ともにごくわずかです。

性別にみると、<女性>は「大いに影響があると思う」(55.0%)が半数強を占めており、<男性>(35.0%)を大きく上回っています。

年代別にみると、若い人ほど「大いに影響があると思う」が多く、<20代>(50.0%)では半数を占めています。

図 4: 空気が肌に影響があると思うか

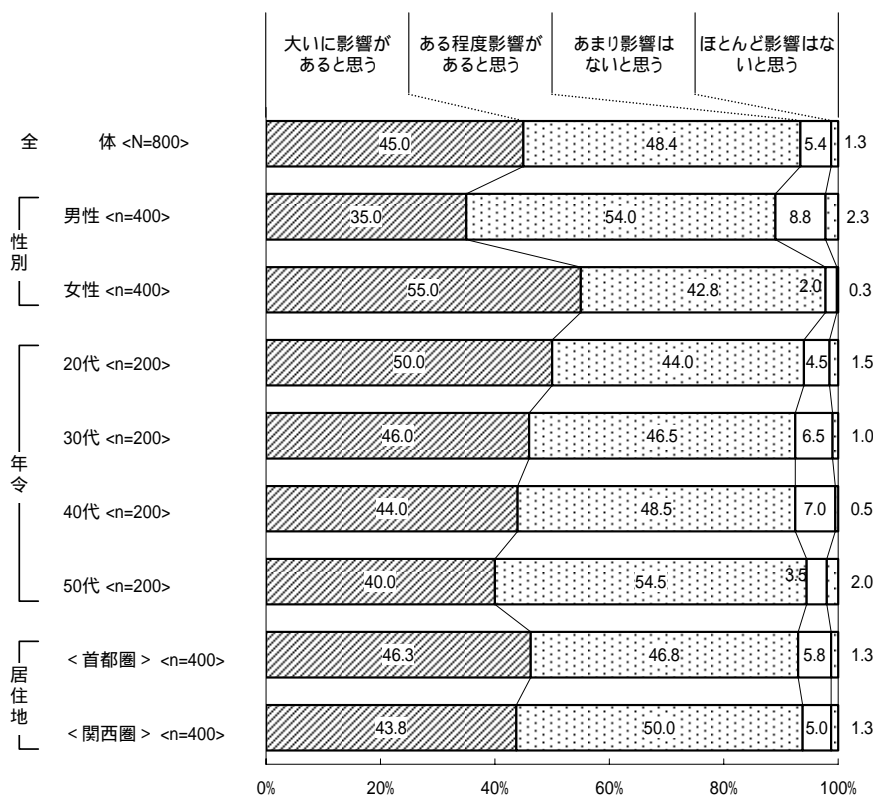


表 1: 性/年代別に見る、空気が肌に影響があると思うか

	サンプル数	大いに影響がある	ある程度影響がある	あまり影響はない	ほとんど影響はない	* 影響があると思	* 影響がないと思
男性・計	400	35.0	54.0	8.8	2.3	89.0	11.0
20代	100	34.0	54.0	9.0	3.0	88.0	12.0
30代	100	35.0	52.0	11.0	2.0	87.0	13.0
40代	100	35.0	53.0	11.0	1.0	88.0	12.0
50代	100	36.0	57.0	4.0	3.0	93.0	7.0
女性・計	400	55.0	42.8	2.0	0.3	97.8	2.3
20代	100	66.0	34.0	-	-	100.0	-
30代	100	57.0	41.0	2.0	-	98.0	2.0
40代	100	53.0	44.0	3.0	-	97.0	3.0
50代	100	44.0	52.0	3.0	1.0	96.0	4.0

性/年代別にみると、<女性>は若い人ほど「大いに影響があると思う」が多く、<女性・20代>(66.0%)では 6 割を大きく超えています。

- : 肌に影響をあたえると思うことの第1位は乾燥

前項で空気は肌に影響すると思うと回答した人に、何が最も肌に影響すると思うかを聞きました。

「乾燥」(76.4%)が圧倒的に多く、そのほかには「空気の汚れ」(9.5%)、「湿気」(8.6%)がやや目につく程度です。属性別にみても大きな違いは見られません。

図5: 何が肌に影響すると思うか
(影響があると思うとの回答者のみ)

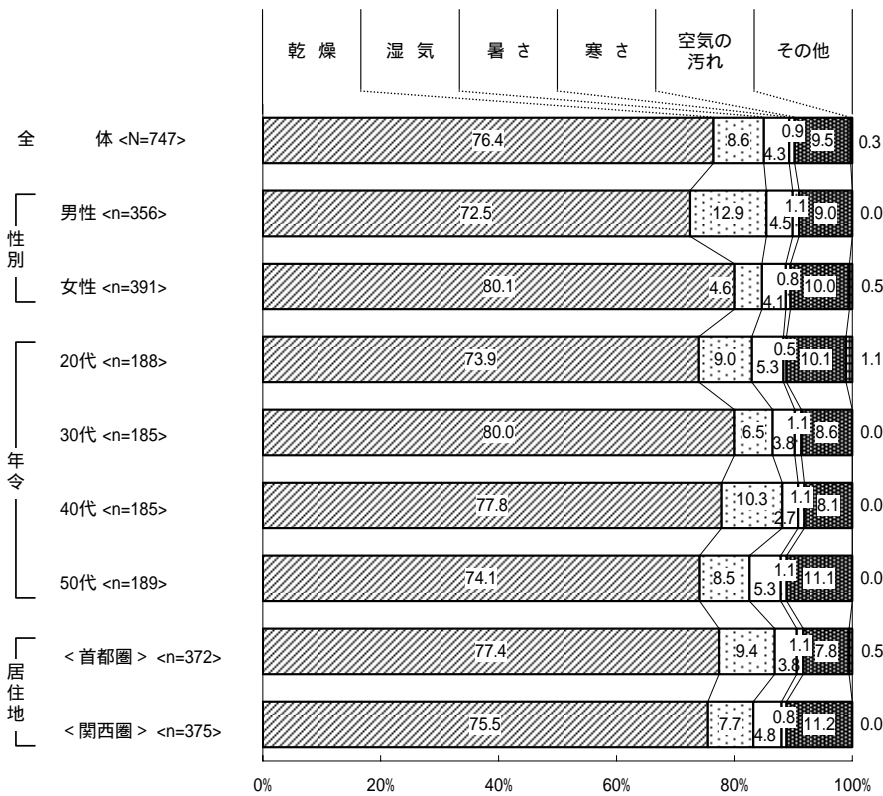


表2: 性/年代別に見る、何が肌に影響すると思うか

	サンプル数	乾燥	湿気	暑さ	寒さ	空気の汚れ	その他
男性・計	356	72.5	12.9	4.5	1.1	9.0	-
20代	88	72.7	13.6	4.5	-	9.1	-
30代	87	75.9	11.5	5.7	2.3	4.6	-
40代	88	71.6	13.6	3.4	2.3	9.1	-
50代	93	69.9	12.9	4.3	-	12.9	-
女性・計	391	80.1	4.6	4.1	0.8	10.0	0.5
20代	100	75.0	5.0	6.0	1.0	11.0	2.0
30代	98	83.7	2.0	2.0	-	12.2	-
40代	97	83.5	7.2	2.1	-	7.2	-
50代	96	78.1	4.2	6.3	2.1	9.4	-

・ エアコンの効き過ぎで「肌の乾燥」を気にする人は4割（40.0%）

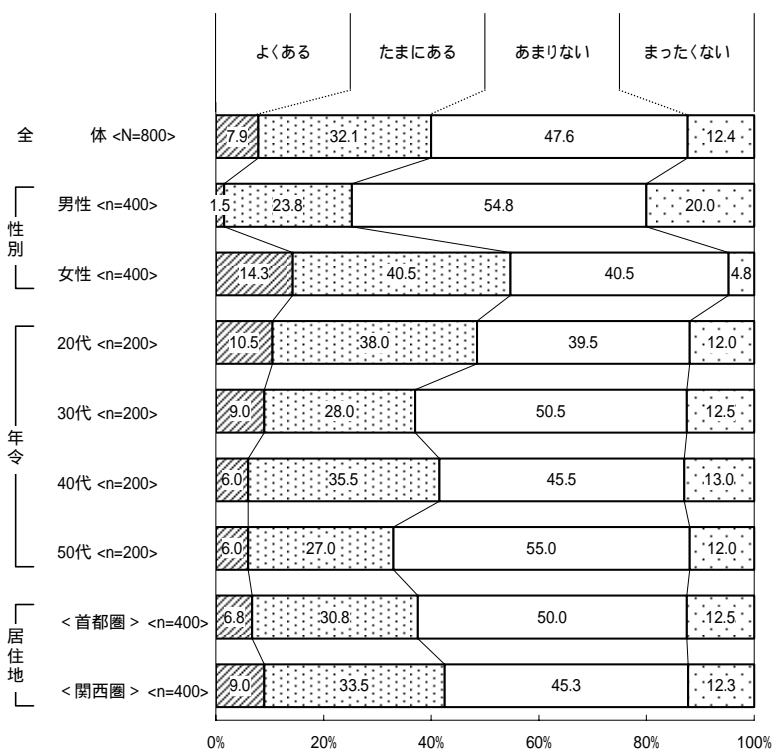
- : エアコンによる「肌の乾燥」を気にしている女性は54.8%、男性は25.3%

夏の時期、エアコンの効きすぎによる肌の乾燥が気になったことがあるか聞きました。

「よくある」(7.9%)は1割弱にとどまりますが、「たまにある」(32.1%)が3割強を占めており、“ある”(40.0%)が4割を占めています。「あまりない」(47.6%)が半数弱、「まったくない」(12.4%)は1割強となっています。

図6: 夏、エアコンの効きすぎで肌の乾燥が気になったことがあるか

表3: 性/年代別に見る、夏エアコンの効きすぎでの乾燥が気になったことがあるか



	サンプル数	よくある	たまにある	あまりない	まったくない	*ある	*ない
男性・計	400	1.5	23.8	54.8	20.0	25.3	74.8
20代	100	3.0	27.0	51.0	19.0	30.0	70.0
30代	100	1.0	16.0	61.0	22.0	17.0	83.0
40代	100	1.0	26.0	52.0	21.0	27.0	73.0
50代	100	1.0	26.0	55.0	18.0	27.0	73.0
女性・計	400	14.3	40.5	40.5	4.8	54.8	45.3
20代	100	18.0	49.0	28.0	5.0	67.0	33.0
30代	100	17.0	40.0	40.0	3.0	57.0	43.0
40代	100	11.0	45.0	39.0	5.0	56.0	44.0
50代	100	11.0	28.0	55.0	6.0	39.0	61.0

性別にみると、<女性>は「よくある」(14.3%)が1割強、「たまにある」(40.5%)が4割と、“ある”(54.8%)が半数強を占めており、<男性>の「よくある」(1.5%)、「たまにある」(23.8%)の“ある”(25.3%)を大きく上回っています。

年代別にみると、<20代>は「よくある」(10.5%)、「たまにある」(38.0%)ともに他の年代を大きく上回っています。

性/年代別にみると、<女性・20代>は“ある”(67.0%)が6割を超えています

エアコンの効きすぎによる肌の乾燥が気になったことがあると回答した人に、それはどこのことだったのか、気になったことがある場所を聞きました。

- : エアコンによる乾燥が最も気になる場所のトップは男女共に「会社」(49.4%)

エアコンの効きすぎによる肌の乾燥が気になったことがあると回答した人に、それはどこのことだったのか、気になったことがある場所を聞きました。

半数弱が「会社」(49.4%)をあげており最も多くなっています。また、「レストランなどのお店」(40.6%)も4割と多く、そのほか「公共交通機関」(29.1%)、「自宅」(25.0%)も2割強と少なくありません。

図7: エアコンの効きすぎで肌の乾燥が気になる場所
【複数回答】(気になったことがあるとの回答者のみ)

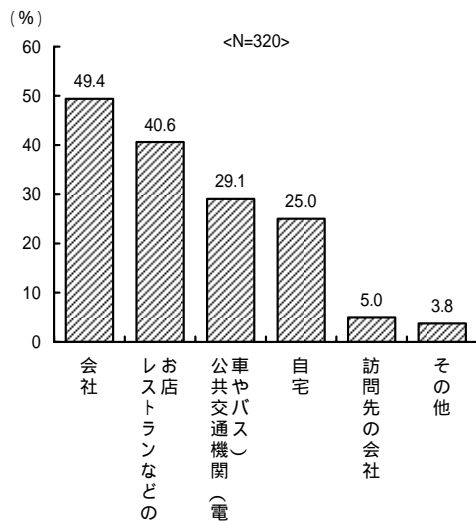


表4: 性/年代別に見る、エアコンの効きすぎで肌の乾燥が気になる場所

	サンプル数	自宅	会社	訪問先の会社	公共や交通機関(電)	レストランなどの店	その他
男性・計	101	34.7	47.5	5.0	21.8	25.7	3.0
20代	30	63.3	36.7	3.3	13.3	20.0	-
30代	17	11.8	47.1	11.8	35.3	35.3	-
40代	27	14.8	59.3	-	18.5	25.9	3.7
50代	27	37.0	48.1	7.4	25.9	25.9	7.4
女性・計	219	20.5	50.2	5.0	32.4	47.5	4.1
20代	67	23.9	61.2	4.5	32.8	43.3	7.5
30代	57	14.0	61.4	5.3	19.3	45.6	3.5
40代	56	25.0	39.3	5.4	41.1	55.4	-
50代	39	17.9	30.8	5.1	38.5	46.2	5.1

性別	男性 <n=101>	47.5	25.7	21.8	34.7	5.0	3.0
	女性 <n=219>	50.2	47.5	32.4	20.5	5.0	4.1
年齢	20代 <n=97>	53.6	36.1	26.8	36.1	4.1	5.2
	30代 <n=74>	58.1	43.2	23.0	13.5	6.8	2.7
	40代 <n=83>	45.8	45.8	33.7	21.7	3.6	1.2
	50代 <n=66>	37.9	37.9	33.3	25.8	6.1	6.1
居住地	<首都圏> <n=150>	49.3	48.7	34.0	26.0	5.3	2.7
	<関西圏> <n=170>	49.4	33.5	24.7	24.1	4.7	4.7

性/年代別にみると、<女性・30代><女性・20代>は「会社」(61.4%、61.2%)がとりわけ多く、いずれも6割強があげています。なお、<女性・40代><女性・50代>は「公共交通機関」(41.1%、38.5%)がトップ項目となっています。一方、<男性・20代>は「自宅」(63.3%)が6割強と他の層を大きく上回っています。

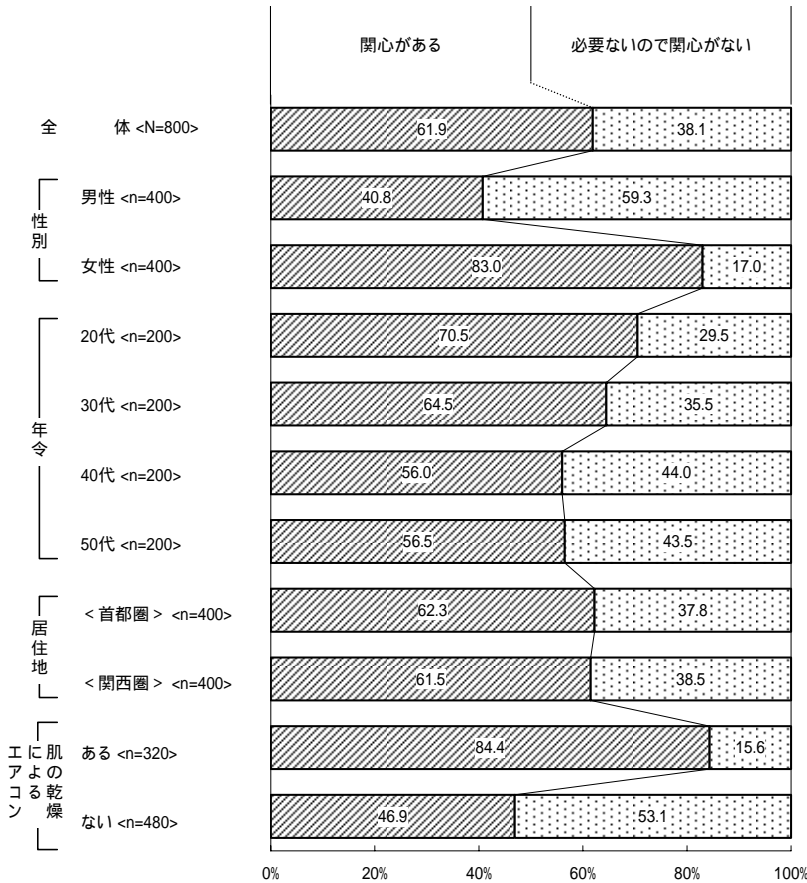
・「お肌の乾燥対策」に関心がある男性は4割を超える（40.8％）

- : 20代の男性の過半数は、お肌の乾燥対策に関心がある（51.0％）

肌の乾燥対策に関心があるかを聞きました。「関心がある」（61.9％）が6割強を占めており、「必要ないので関心がない」（38.1％）は4割弱にとどまっています。

図8: 肌の乾燥対策に関心があるか

表5: 性/年代別に見る、肌の乾燥対策に関心があるか



	サンプル数	関心がある	必要ないので関心がない
男性・計	400	40.8	59.3
20代	100	51.0	49.0
30代	100	44.0	56.0
40代	100	30.0	70.0
50代	100	38.0	62.0
女性・計	400	83.0	17.0
20代	100	90.0	10.0
30代	100	85.0	15.0
40代	100	82.0	18.0
50代	100	75.0	25.0

性別にみると、<男性>では「関心がある」（40.8％）は4割にとどまっていますが、<女性>（83.0％）では8割強を占めており、圧倒的に多くの方が関心を持っている様子を示しています。

年代別にみると、若い人ほど「関心がある」が多く、<20代>（70.5％）では7割を占めていますが、<30代>（64.5％）では6割強、<40代>（56.0％）、<50代>（56.5％）では5割強となっています。

前に検証したエアコンによる肌の乾燥が気になった経験の有無別に見ると、<ある>という人では「関心がある」（84.4％）が8割を超え大多数を占めていますが、<ない>（46.9％）という人では半数弱にとどまっています。

性/年代別にみると、男女ともほぼ若い人ほど「関心がある」が多く、<女性・20代>（90.0％）では9割を占めとりわけ多くなっています。

- : 肌の乾燥対策に関心がある理由、男性の3割は「アンチエイジングのため」

- で、肌の乾燥対策に「関心がある」(61.9%)と回答した人が6割強を占めていたことがわかりました。さらに、肌の乾燥対策に関心があると回答した人に、どうして関心を持っているのかその理由を聞きました。ほぼ半数が「アンチエイジングのため」(49.3%)をあげており、最も多くなっています。次いで「肌が弱いので」(34.9%)が多く、以下「きれいな肌は大人のエチケットだと思うので」(24.2%)、「現在肌が荒れているので」(21.6%)の順となっています。

性別にみると、<女性>は「アンチエイジングのため」(58.7%)が特に多いのに対して、<男性>は「肌が弱いので」(41.7%)がトップとなっています。

年代別にみると、「アンチエイジングのため」は年齢が高い人ほど多くなっていますが、「きれいな肌は大人のエチケットだと思うので」「現在肌が荒れているので」は若い人が多くあげています。

図9: 肌の乾燥対策に関心を持つ理由
【複数回答】(関心があるとの回答者のみ)

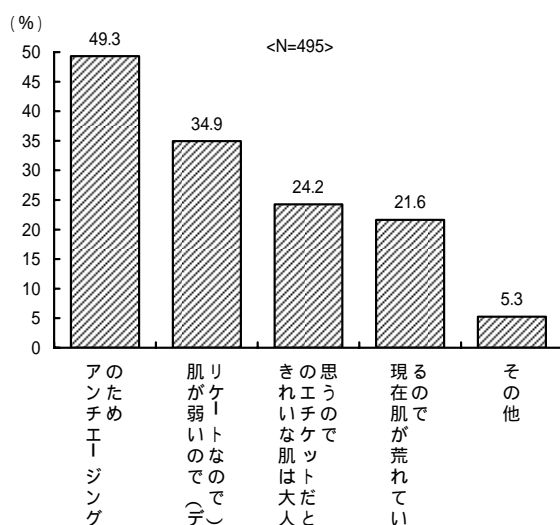


表6: 性/年代別に見る、肌の乾燥対策に関心を持つ理由

	サンプル数	アンチエイジングのため	肌が弱いので (デリケートな肌のため)	現在肌が荒れているので	きれいな肌は大人のエチケットだと思うので	その他
男性・計	163	30.1	41.7	21.5	22.7	7.4
20代	51	23.5	37.3	31.4	31.4	-
30代	44	34.1	43.2	20.5	25.0	6.8
40代	30	23.3	60.0	23.3	16.7	10.0
50代	38	39.5	31.6	7.9	13.2	15.8
女性・計	332	58.7	31.6	21.7	25.0	4.2
20代	90	42.2	37.8	35.6	38.9	4.4
30代	85	54.1	28.2	25.9	24.7	2.4
40代	82	69.5	28.0	15.9	20.7	6.1
50代	75	72.0	32.0	6.7	13.3	4.0

性別	男性 <n=163>	女性 <n=332>	アンチエイジングのため	肌が弱いので	きれいな肌は大人のエチケットだと思うので	現在の肌が荒れているので	その他
男性 <n=163>			30.1	41.7	22.7	21.5	7.4
女性 <n=332>			58.7	31.6	25.0	21.7	4.2
20代 <n=141>			35.5	37.6	36.2	34.0	2.8
30代 <n=129>			47.3	33.3	24.8	24.0	3.9
40代 <n=112>			57.1	36.6	19.6	17.9	7.1
50代 <n=113>			61.1	31.9	13.3	7.1	8.0
居地							
<首都圏> <n=249>			49.4	35.3	22.9	20.5	6.4
<関西圏> <n=246>			49.2	34.6	25.6	22.8	4.1

性/年代別にみると、<女性>は年齢の高い人ほど「アンチエイジングのため」が多く、<女性・50代>(72.0%)では7割を超えています。

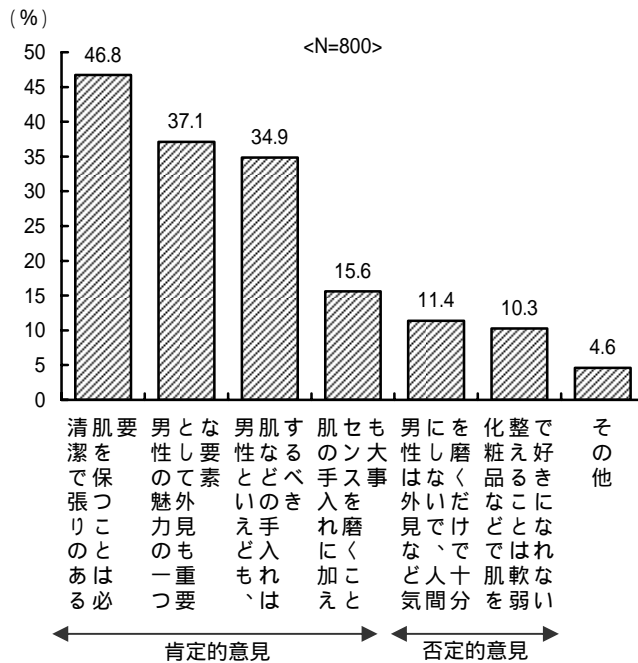
- 「男性が化粧品などで肌を整えること」に最もポジティブなのは20代の男性(89.0%)

近年化粧品などで肌を整える男性が増えていますが、そのことをどう思っているかについて聞きました。

「清潔で張りのある肌を保つことは必要」(46.8%)、「男性の魅力の一つとして肌を整えるなど外見も重要な要素」(37.1%)、「男性といえども、肌、髪、眉などの手入れはすべき」(34.9%)が上位を占めるなど、化粧品などで肌を整える男性が増えていることをポジティブに捉えている人が大半を占めています。

年代別にみると、若い人ほどポジティブな項目の割合が高く、なかでも<20代>はポジティブな項目すべてにおいて“30代以上”を大きく上回っています。

図 10:化粧品等で肌を整える男性が増えていることをどう思うか【複数回答】



性別	男性 <n=400>	40.5	32.5	33.5	12.8	12.3	12.0	7.0
	女性 <n=400>	53.0	41.8	36.3	18.5	10.5	8.5	2.3
年代	20代 <n=200>	56.0	47.5	49.0	28.0	4.5	8.0	3.0
	30代 <n=200>	49.5	35.0	31.0	11.5	11.0	8.0	5.0
	40代 <n=200>	41.0	32.0	29.5	10.5	15.0	13.5	4.5
	50代 <n=200>	40.5	34.0	30.0	12.5	15.0	11.5	6.0
居住地	<首都圏> <n=400>	45.5	37.0	33.3	17.5	12.0	11.3	4.8
	男性 <n=200>	37.5	31.0	30.0	14.5	14.0	14.0	8.0
	女性 <n=200>	53.5	43.0	36.5	20.5	10.0	8.5	1.5
	<関西圏> <n=400>	48.0	37.3	36.5	13.8	10.8	9.3	4.5
	男性 <n=200>	43.5	34.0	37.0	11.0	10.5	10.0	6.0
女性 <n=200>	52.5	40.5	36.0	16.5	11.0	8.5	3.0	

性別/年代別にみると、男性が化粧品を使うことを最もポジティブに捉えている人は、<男性>の<20代>(89.0%)でした。(性別/年代別をまとめた表は次頁)

表 7: 性/年代別に見る、化粧品等で肌を整える男性が増えていることをどう思うか

	サンプル数	清潔では必要 張りのある肌を保つ	男性手入れはするべき 肌などの	肌のことも大事 手入れに加え センスを	男性の重要な要素 一つとして外	男性は人間を磨く だけに十分	化粧品などで肌を整え ない	その他	* 肯定的意見	* 否定的意見
男性・計	400	40.5	33.5	12.8	32.5	12.3	12.0	7.0	73.8	21.3
20代	100	53.0	50.0	22.0	42.0	4.0	8.0	2.0	89.0	11.0
30代	100	45.0	30.0	11.0	33.0	12.0	8.0	8.0	76.0	18.0
40代	100	34.0	27.0	11.0	23.0	16.0	16.0	9.0	66.0	27.0
50代	100	30.0	27.0	7.0	32.0	17.0	16.0	9.0	64.0	29.0
女性・計	400	53.0	36.3	18.5	41.8	10.5	8.5	2.3	84.0	16.3
20代	100	59.0	48.0	34.0	53.0	5.0	8.0	4.0	85.0	11.0
30代	100	54.0	32.0	12.0	37.0	10.0	8.0	2.0	85.0	15.0
40代	100	48.0	32.0	10.0	41.0	14.0	11.0	-	82.0	21.0
50代	100	51.0	33.0	18.0	36.0	13.0	7.0	3.0	84.0	18.0

また、男性が化粧品を使うことをネガティブに捉えている人は<女性>よりもむしろ<男性>の<50代>（29.0%）、<40代>（27.0%）に多くみられます。

・お肌に良い空気がある地域は“道産子美人”がいる北海道がトップ(37.5%)

お肌に良い空気がある地域は空気がきれいで、湿気が少ない北海道が1位、
2位は自然が豊かな長野県、“秋田美人”で名高い秋田県は3位に

空気環境や気候条件が肌に最も良い地域はどこだと思うか聞きました。回答は都道府県名をあげてもらいました。「北海道」(37.5%)が断然多く、4割弱を占めています。以下、「長野県」(13.4%)、「秋田県」(11.9%)、「沖縄県」(8.9%)、「静岡県」(4.9%)などが続いています。

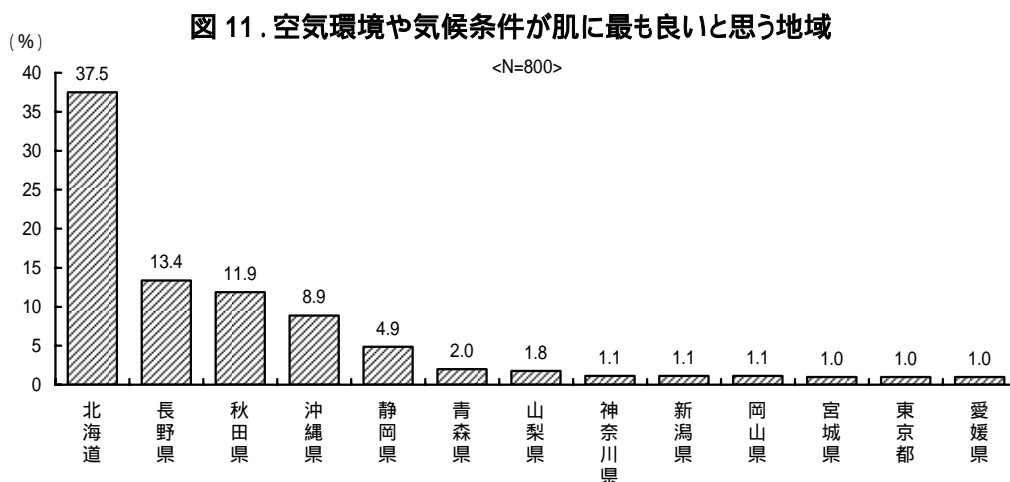


表 8. その地域の空気環境や気候条件が肌に良いと思う理由(上位5県)

【北海道】	【長野県】	【秋田県】
自然が豊か(59件)	自然が豊か(17件)	きれいな人が多い(63件)
空気がきれい(45件)	空気がきれい(16件)	冬でも乾燥しない(5件)
湿気が少ない(33件)	緑が多い(13件)	湿度がちょうどよい(5件)
梅雨がない(32件)	山が多いから(10件)	自然が豊か(3件)
気候が涼しい(20件)	気候が涼しい(8件)	寒い(2件)
緑が多い(13件)	空気が澄んでいる(6件)	日差しがあまり強くない(2件)
空気が汚染されていない(10件)	高原だから(5件)	紫外線があまり強くない(2件)
空気がさわやか(8件)	湿気が少ない(4件)	水がいい(2件)
空気が澄んでいる(7件)	避暑地だから(4件)	空気がきれい(1件)
乾燥しすぎない(6件)	空気が汚染されていない(3件)	空気が汚染されていない(1件)
空気が美味しい(4件)	ほどよく湿度がある(2件)	自分の出身地(1件)
寒い(4件)	水がいい(2件)	
日差しがあまり強くない(4件)	肌がきれいな人が多い(1件)	
夏過ごしやすい(4件)		
気候が安定している(4件)		
紫外線があまり強くない(3件)		
自分の出身地(3件)		
気温がちょうどよい(2件)		
肌がきれいな人が多い(2件)		

【沖縄県】	【静岡県】
湿度が高い(16件)	気候が温暖(28件)
湿気が少ない(11件)	空気がきれい(1件)
気候が温暖(9件)	空気が澄んでいる(1件)
自然が豊か(6件)	空気が汚染されていない(1件)
空気が汚染されていない(5件)	水がいい(1件)
湿度がちょうどよい(4件)	きれいな人が多い(1件)
寒暖の差がない(3件)	自分の出身地(1件)
長寿な県だから(3件)	
空気がきれい(1件)	
気温がちょうどよい(1件)	

【おわりに】

今回の調査から、夏の空気環境の中で多くの方が湿度に対して何らかの悩みを持っていることがわかりました。さらに、職場環境においては、エアコンの温度設定を自ら決定できないことが多いことから“カサカサする”、“肌がつっぱる”、“かゆくなる”など「肌の乾燥」に悩んでいる方が多いことも改めて明らかになったといえます。

湿度は、人の体感温度に対しても影響をあたえます。例えば、低温の場所でも湿度が高いと「暖かい」と感じ、逆に高温の場所でも湿度が低いと「寒い」と感じると一般的に言われています。夏場の職場環境の「肌の乾燥問題」の一部は、温度だけでなく湿度も合わせてコントロールすることで、解決に向けての第一歩になると思われます。

本調査の結果を通して、人々が湿度に対する意識はあるものの、様々な場所の空気環境に応じて湿度を調整することが困難な状況から、依然として悩みがあることが浮き彫りになりました。このような空気に関する様々な感じ方に対して、ダイキン工業は総合空調メーカーとして、より多くの皆さんが快適に過ごせるように、さらなる技術革新の向上に努めてまいります。

本調査の詳細につきましては、「総合報告書」もあわせてご覧ください。

報道機関からのお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室

【本 社】〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目 4 番 12 号(梅田センタービル)

TEL (06)6373-4348(ダイヤルイン) / FAX (06)6373-4330

【東京支社】〒108-0075 東京都港区港南二丁目 18 番 1 号(JR 品川イーストビル)

TEL (03)6716-0112(ダイヤルイン) / FAX (03)6716-0200

内容に関するお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社 総務部

【本 社】〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目 4 番 12 号(梅田センタービル)

TEL (06)6373-4314(ダイヤルイン) / FAX (06)6373-4380

空気の調査ライブラリー アドレス <<http://www.daikin.co.jp/kuuki/library/>>